

令和7年度

谷戸第二小学校

1年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：「きせつとなかよし みんなとなかよし！」
(活動名)

ねらい：
・身の回りの自然に目を向け、四季の変化を感じ取ったり、生き物に愛着をもったりする。
・身近な公園を定期的に訪れることで、地域に多い植物や施設の特色に関心をもつ。
・地域の公共施設や幼稚園、そこで活躍する人々と交流し、まちの魅力を知る。
・まちの一員として、自分たちができることを考え、実践することで、ふるさとへの思いや、地域とのつながりを大切にする意識をもつ。

【7月】

せせらぎ公園で紫陽花が咲いているのを見つたり、蝶がたくさん飛ぶ様子を見たりして、夏を感じることができました。

運営協議会のみなさんにご協力いただきました。



【10月】

いこいの森公園で、どんぐりなどを拾ったり、バッタなどの虫を捕まえたりしました。夏に行ったせせらぎ公園との違いを見つけ、秋を感じることができました。

運営協議会のみなさんや職業体験に来ていた中学生とも交流することができました。



【9・11月】

幼稚園に行って、年長さんと交流しました。はじめは緊張していましたが、一緒にサッカーや仲間集め遊びなどをして仲良くなりました。



11月には、学習発表会の出し物を体育館で年長さんに見てもらい、「かっこいい！」の声を聞いて嬉しそうにしていました。

年長さんに「小学校生活を紹介したい！」との声が上がっています。

【12月】

学校で飼っているチャボの「ラッキー」は、飼育委員のお兄さんお姉さんが世話をしています。その飼育委員さんが相談をしている学校



獣医の小松先生に、クイズを交え、「ラッキー」の生い立ちや生き物のことを楽しく教えてもらいました。

学習の中で虫のお世話をした子供たちは、「小さい命、短い命だからこそ、一日一日を大事にしなきゃいけない。」というお話が心に響いたようです。

まとめ

地域の方と関わりながら、季節を感じたり、生き物に親しんだりすることができました。

3学期は、地域の方に手遊びや昔遊びを教えていただく予定です。また、交流を続けている幼稚園の年長さんに学校の魅力を伝え、園児が安心して入学を楽しみにできるようにすることを目指します。その中で、自分たちの成長の喜びも感じられるような活動をしていきます。